

新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した受入体制を以下のとおり実施いたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

利用まで

□活動プログラムについては、相談の上、変更する場合がありますのでご了承ください。

□ご利用日の朝に、次の症状がないか利用予定の方全員に確認いただき、該当される利用予定者は、静養を第一にされ、ご利用を見合わせていただきますようご協力をお願いします。

- ①37.5度以上の発熱がある場合
- ②平熱比+1度以上の発熱がある場合
- ③息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさがある場合
- ④軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合
- ⑤その他体調が優れない場合

なお、利用日からの過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国や地域へ訪問したことがある方は、ご利用を見合わせていただきますようお願いいたします。

「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が発令されている地域からの利用者につきましては、発令期間中はご利用をお断りさせていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

□利用者名簿、宿泊者名簿には、全参加者の住所も記入をお願いします。

□マスク、体温計、手指消毒液等は団体でのご準備をお願いいたします。また、医療機関等へ受診する際の対応に要する緊急車両について、ご用意いただきますようお願いいたします。

利用期間中

①体調管理

□【日帰り利用】当日の起床時に検温をおこない、参加者の健康状態を確認していただきますようお願いいたします。なお、入所手続き時に、代表者の方は所が作成したチェックシートをご提出ください。

□【宿泊利用】滞在中の起床時・就寝前の2回の検温をはじめ、参加者の健康状態を随時確認していただきますようお願いいたします。また、その確認結果を職員へ報告をお願いします。なお、入所手続き時に、代表者の方は所が作成したチェックシートをご提出ください。

□感染症予防の基本である「手洗いの徹底」、「マスクの着用」、「身体的距離の確保」について徹底してください。

②生活場面

食事

□レストランへの入室や配膳レーンに並ぶ際にも、マスクを着用し、間隔をけるとともに大声での会話等はないよう周知徹底をお願いします。

□飲食時以外、マスクは必ず着用してください。（おかわり時含む）

□主菜はレストランスタッフが盛り付けますので順番にお取りください。ご飯、汁物は団体で取り分けていただきます。取り分けは、引率者又は当番が手袋を着用して行ってください。（おかわり時含む）

□食事をする際は、向かい合わせには座らず、座席の間隔をできるだけあけて、飛沫を飛ばさないように会話を

控え、素早く済ませてください。

□食事時間について、可能な限り、混雑しないように調整いたします。それに伴い、活動時間の短縮をお願いすることもありますので、ご了承ください。

入浴

□入浴する際、脱衣所においても、可能な限りマスクを着用し、飛沫を飛ばさないように会話を控え、素早く済ませてください。

□入浴時間について、可能な限り、混雑しないように調整いたします。それに伴い、活動時間の短縮をお願いすることもありますので、ご了承ください。

宿泊

□宿泊室について、当日の宿泊者数等を考慮し、可能な限り、余裕を持った部屋割りをいたします。ご利用の際には、定期的な換気をお願いいたします。

□蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチ等の共用部分は、可能な限り、触れる回数を減らすとともに、接触後の手洗いと消毒作業にご協力をお願いします。

③ 活動場面

□研修室等の活動場所は、可能な限り、余裕を持った人数で利用できるように調整いたします。ご利用の際には、定期的な換気をお願いいたします。

□活動プログラムは、感染症を踏まえ、実施困難又は実施中に配慮が必要な事項がありますので、ご相談ください。また、飲食を伴う親睦会の実施はご遠慮ください。

□職員による活動プログラム指導以外の活動場所での生活では、ドアノブ、手すり、スイッチ等の共用部分の消毒作業、部屋の換気等にご協力をお願いします。

□送迎用の当所マイクロバスは、走行中窓を少し開けて運行します。また、全員降車後、換気と消毒作業を行います。

利用中に発熱・咳などの症状が出た場合

新型コロナウイルス感染症である場合を想定した対応とさせていただきます。ご理解いただけますようお願いいたします。

□事務室に症状などをお伝えください。

□発症者は救護室で待機いただくこととなります。

□発症者の保護者・家族等に連絡していただき、なるべく早く退所・帰宅していただくようお願いいたします。

□感染が疑われる場合、利用団体の代表者は保健所へ連絡し、指示を受けてください。

利用後

□滞在中に発熱・咳などの症状でご帰宅された方がおられる場合、帰宅後の経過（診断結果等）について、当施設まで必ずご連絡ください。

□利用終了後2週間のあいだに、新型コロナウイルス感染症と診断された方がおられた場合、当施設まで必ずご連絡ください。

当施設の感染拡大防止に向けた取組について

- 窓口含め、スタッフはマスクを着用して対応させていただきます。
- 定期的に廊下等共用部分の窓を開放し、換気を行います。
- エントランスや食堂入口、共用部分等に手指消毒用アルコールを増設いたします。
- 宿泊室や研修室の使用人数の制限、食事や入浴の時間帯の調整などを図り、「3つの密」に配慮します。
- 職員によって、ドアノブや手すり、手指が触れる貸出物品（マイク、遊具等）の消毒作業を実施します。